

【放デイ】事業者向け	事業所名	放課後等デイサービス にじいろ
	アンケート実施期間	令和 3年 11月 4日から令和 3年 11月 26日まで
	配布数	6枚(回収率 100%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			それぞれの場所で机やイス等を適切な位置に配置するようにしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			頂いた提案など、すぐに日々の業務改善へ向けて検討をおこなっている。	聞くばかりではなく、書いて頂く方法も考えていくようにする。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1			職員の方々に学びたいことを聞いていくようにする。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6				新しい分野を取り入れたいが、何をしたらいいか分からない。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2			時間の工夫・伝えるポイントとを絞っていく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	1	絶対に時間が取れているわけではないが、出来る限り子どもの様子や状況について共有を図り、支援を行っている。	パートさんの参加が難しい。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1			記入はしているが、全員で読み返すことが出来ていない。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	3			今後はスタッフと共に行うようにしていく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2			

関係機関 や保護者 との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事 予定等の交換、子どもの下校時刻 の確認等)、連絡調整(送迎時の対 応、トラブル発生時の連絡)を適切 に行っているか	6			連絡が必要な事案が発生した場合、速 やかに連携をとる準備を行う。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入 れる場合は、子どもの主治医等と連 絡体制を整えているか	3	2	1	現在、医療的ケアが必要な子どもさんは 通っていない。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼 稚園、認定こども園、児童発達支 援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか	3	3		出来る限り行っている。	もっと共有させてもらいたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービ ス事業所から障害福祉サービス事 業所等へ移行する場合、それまでの 支援内容等の情報を提供する等し ているか	3	3			園の見学に行きたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害 者支援センター等の専門機関と連 携し、助言や研修を受けているか	3	3			研修参加を心掛けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交 流や、障害のない子どもと活動する 機会があるか	2	2	2	交流する必要性がどこにあるのか、見 だせた時に行く。	地域で見えていく必要がある場合には、 適宜、そのような場を設けるよう心がけ ていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的 に参加しているか	3	2	1	会議が開催されるばあい、参加するよ うにしている。	いつ開催されているかわからない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝 え合い、子どもの発達の状況や課題 について共通理解を持っているか	6			直接又は電磁的な方法を使用してカ バーしている。	今後も同じように取り組む。保護者の 方々に感謝している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点 から、保護者に対してペアレント・ト レーニング等の支援を行っているか	3	3			
保護者へ の説明責 任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負 担等について丁寧な説明を行って いるか	5	1		契約時できる限り分かりやすく説明し ている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対 する相談に適切に応じ、必要な助言 と支援を行っているか	6				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護 者会等を開催する等により、保護者 同士の連携を支援しているか	6			研修会など保護者が集まって学び合 える場を提供している。	保護者の方々からのニーズはある。
	33	子どもや保護者からの苦情につい て、対応の体制を整備するとともに、 子どもや保護者に周知し、苦情が あった場合に迅速かつ適切に対応 しているか	6			苦情とはとらえないようにしている。速 やかに解決できるように動いている。	スタッフと共有していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報を 子どもや保護者に対して発信して いるか	6				
	35	個人情報に十分注意しているか	6			電磁的ツールを正しく適切に使用する ように努めている。	
	36	障害のある子どもや保護者との意 思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか	6				
	37	事業所の行事に地域住民を招待す る等地域に開かれた事業運営を 図っているか	2	3	1	カフェを考えていた。	コロナ渦で出来なかった。
非常時等 の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マン ュアル、感染症対応マニュアルを策定 し、職員や保護者に周知しているか	3	3		なかなか伝わらないこともある。	内容が変わらないとしても重要なことは 繰り返し伝えていきたい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に 避難、救出その他必要な訓練を行 っているか	6				
	40	虐待を防止するため、職員の研修 機会を確保する等、適切な対応をし ているか	5	1			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束 を行うかについて、組織的に決定し、子 どもや保護者に事前に十分に説明し解 を得た上で、放課後等デイサービス計 画に記載しているか	4	2		研修にはできる限り全員で参加でき るようにしている	
	42	食物アレルギーのある子どもにつ いて、医師の指示書に基づく対応が されているか	4	2			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業 所内で共有しているか	5	1		短い時間でも気になる点を伝えあ うようにしている。	スタッフみなさんが伝えやすいと感じて もらえるようにしていく